

第一三共社の XBB対応ワクチンを受けた方へ

〈 新型コロナワクチンを受けた後の注意点 〉

接種日当日

● 接種後、すぐに現れる可能性のある症状について

アナフィラキシー	<ul style="list-style-type: none">・薬や食物が体に入ってから、短時間で起こることのあるアレルギー反応です。・じんま疹などの皮膚症状、腹痛や嘔吐などの消化器症状、息苦しさなどの呼吸器症状が、急に起こります。血圧低下や意識レベルの低下（呼びかけに反応しない）を伴う場合をアナフィラキシーショックと呼びます。・起こることは極めてまれですが、接種後にもアナフィラキシーが起こっても、すぐに対応が可能なよう、ワクチンの接種会場や医療機関では、医薬品などの準備をしています。
血管迷走神経反射	<ul style="list-style-type: none">・ワクチン接種に対する緊張や、強い痛みをきっかけに、立ちくらみがしたり、血の気が引いて時に気を失うことがあります。・誰にでも起こる可能性がある体の反応で、通常、横になって休めば自然に回復します。・倒れてケガをしないように、背もたれのある椅子に座って様子をみてください。

ワクチンを受けた日の注意点

- 通常の生活は問題ありませんが、激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。
- 接種部位は清潔に保ちましょう。また、接種当日の入浴は問題ありませんが、体調が悪い時は無理をせず、様子を見るようにしましょう。なお、注射した部分は強くこすらないようにしましょう。

数日

● 接種後、数日以内に現れる可能性のある症状について

発現割合	症状（12歳以上）
50%以上	疼痛（※1）、倦怠感
1～50%	熱感、腫脹（※2）、紅斑、そう痒感、硬結、頭痛、筋肉痛、発熱、遅発性反応（※3） リンパ節症（※4）、発疹、腋窩痛

（※1）疼痛：注射部位の痛み（※2）腫脹：注射部位の腫れ（※3）遅発性反応：接種後7日目以降に現れる紅斑、腫脹、そう痒感、熱感、硬結、疼痛
（※4）リンパ節症：注射部位と同じ側の腋の腫れや痛み

出典：添付文書（ダイチロナ筋注（XBB1.5））

● これまで、新型コロナワクチンにおいては、接種後に、ごくまれですが、心筋炎や心膜炎を発症した例が報告されています。

- ・報告されているものでは、若い方、特に男性において、接種後数日以内に発症する例が多い傾向が見られます。
- ・ワクチンを受けた後、数日以内に、胸痛、動悸、息切れ・むくみ等の症状があれば、すぐに医療機関を受診し、ワクチンを受けたことを伝えてください。
- ・心筋炎と診断された場合には、一般的には入院が必要となりますが、多くは安静によって自然回復するとされています。

副反応の症状がひどい場合は、**接種した医療機関又はかかりつけ医を受診し**、「新型コロナウイルスのワクチンを〇〇日に接種したあと、〇〇の症状が出た」ことを必ず伝えてください。

新型コロナワクチンの副反応に関する相談、ワクチンの有効性・安全性に関する情報提供（平日、土日、祝日 9時～17時30分）

北海道新型コロナウイルスワクチン接種相談センター
電話 0120-306-154（FAX 011-799-0338）

午前9時～午後5時30分（土日祝含む）

旭川市保健所新型コロナウイルス感染症対策担当ワクチン接種チーム
コールセンター 0166-25-3501（午前8時45分～午後5時15分）（平日・土日祝）